

# 平成25年度高知県高等学校PTA連合会 功労者表彰式並びに研修会

日 時 平成26年2月1日(土) 13:30~17:00

場 所 高知会館 2階 白鳳

日 程

☆受付 13:00~13:30

☆第3回高P連研修会 13:30~16:00

・開会行事 挨拶

高知県高等学校PTA連合会 会長 生永 慎一

高知県教育委員会事務局生涯学習課長 安岡 千真夫 氏

・講 話

「スマホ時代の大人が知っておきたいこと」

講 師：兵庫県立大学 准教授 竹内 和雄 氏

・行政説明

「県立高等学校再編振興計画の基本的な考え方(案)等」

講 師 高知県教育委員会事務局高等学校課長 藤中 雄輔 氏

高知県教育委員会事務局高等学校課企画監 小野 広明 氏

・閉会行事

☆高知県高等学校PTA連合会功労者表彰式 16:10~17:00

・開会行事 挨拶

高知県高等学校PTA連合会 会長 生永 慎一

高知県教育長 中澤 卓史 氏

・高知県教育長・高知県高等学校PTA連合会会長表彰

・全国表彰伝達式

優良PTA 文部科学大臣表彰

PTA活動振興功労者表彰

全国高等学校PTA連合会会長表彰(個人・団体)

・閉会行事

☆表彰者を囲む懇親会(高知会館3階) 17:10~



安岡 千真夫 課長



生永 慎一 会長

## 会長だより

平成26年2月1日(土)高知会館において、平成25年度高知県高等学校PTA連合会功労者表彰式並びに研修会が開催させていただきました。

今回の表彰式、研修会にも多くの会員の皆さまにご参加をいただき開催できましたことに心よりお礼申し上げます。

表彰式前段の研修会は、「スマホ時代の大人が知っておきたいこと」を演題に、兵庫県立 竹内准教授に講演していただきました。

研修会の前に少し話しをさせていただき、今回の研修会の主旨また、参加者が保護者、先生方であり、スマホを使っていない人にも、スマホの特徴、利便性、そして何が危険なのかそして子どもにどのように伝え、話したらよいかを講演していただきたいとの要望をお願いしましたところ、すぐに講演内容の修正に快諾をいただきました。



20年間公立中学校で先生をされていた経験から、子どもたち、また保護者の意見をすぐに取り入れて行動する素早さに感心させられました。

いまは、「出会い系サイト」は、すたれて、「ライン」で情報交換、そして出会いの場となっていることを実例や、まさにラインで生徒たちと交信し、アッとと言う間に個人情報が出てしまう怖さを教えていただきました。

また実際に携帯を販売している参加者から携帯を購入する際、保護者の悩み相談に対してどのように対応したらよいかなどの質疑応答が出され実り多き研修会となりました。

後段の表彰式では、本年度高知県教育長、高知県高等学校PTA連合会会長表彰を受賞された16名の方々がステージにて、表彰状と記念品を授与されました。

それぞれに、PTA活動に携わった期間や、きっかけは違うと思いますが、高知の子どもたちのために、そしてPTA活動の先頭に立ってご活躍いただいたことに心より感謝とお礼を申し上げます。

受賞者のほとんどの方が高P連から卒業されることとなりますが、今後は地域で子どもたちの健全育成また、高知県の中核者として、これからの高知を担う人材育成にその力を発揮していただきますようお願いいたします。

この3月、ともに活動を共にしてきた高知県立宿毛高等学校大月分校が54年の歴史に幕を閉じます。地域の子どもたちともにPTA活動にご尽力いただきましたことにあらためて、感謝とお礼を申し上げます。これからも巣立った子どもたちが帰りたい故郷になるようにご協力ください。

今回の研修会、ならびに表彰式に160名を超す会員の皆さまに参加をしていただき無事に開催できましたことに衷心よりお礼申し上げます。

また研修内容についてご提案、準備をしていただきました、関係各位の皆さまにこの場をお借りしてお礼申し上げます。

高P連は今後も、皆さまの声を聴き、皆さまにとってより良い情報を発信、提供してまいります。ご協力をよろしく申し上げます。

高知県高等学校PTA連合会 生永慎一

## 第3回高P連研修会

☆ 講演 13:45～15:15

講話 「スマホ時代の大人が知っておきたいこと」

講師 兵庫県立大学 准教授 竹内 和雄 氏

<資料より抜粋>



### 1. 世界の中の日本の位置

1) ネットいじめ国際学会 (ソルボンヌ大学, ウィーン大学)

2) 日本の現状

2. スマホ時代到来

1) スマホの普及

① 2010.9 3.9% (内閣府調査) ② 2011.6 6.2% (内閣府調査)

③ 2012.4 49.6% (大阪府公立高校)

2) スマホの普及が危険な理由

① PCユーザーとケータイユーザーの交流② 欧米文化の流入③ フィルタリング設定の困難さ

3. スマホ時代への備え

4. スマホが危険と言われる理由

5. いじめについて

6. スマホの問題は心の問題

1) 「相談できる大人」であるために 2) 子ども同士の人間関係づくり

<感想より>

- ・実際にあった事例を取り上げて具体的に数字を挙げて説明してくれ大変分かりやすかったです。
- ・スマホLINEのことがよく分かった。
- ・現状の問題点を的確にまとめてくれた。
- ・分からないではなく、知ろうとする気持ちを持ちました。
- ・スマホを理解し子どもと話し合っていきたい。
- ・親、子ども、教員がともに考えてよりよい利用方法を考える。

☆行政説明 15:20～15:50

「県立高等学校再編振興計画の基本的な考え方(案)等」

講師 高知県教育委員会事務局高等学校課長 藤中 雄輔 氏

高知県教育委員会事務局高等学校課企画監 小野 広明 氏

下の資料は、配布されたものより一部抜粋したものです。会では、県立高等学校再編振興計画の基本的な考え方(案)、前期実施計画(案)の策定に向けたたたき台(学校の統廃合・学科改編について)、県立高等学校再編振興計画 前期実施計画(案)の策定に向けた検討案等の資料で、説明をしていただきました。詳細につきましては、県教育委員会事務局高等学校課のホームページをご覧ください。

※会にて配布された資料は、メニューの中の高校再編の項目より教育委員協議会をクリック→教育委員協議会会議録(県立高等学校再編振興について)をクリック→教育委員協議会会議録(県立高等学校再編振興について)

## 県立高等学校再編振興計画の基本な考え方（案）

<資料より一部抜粋>

### 高知南高等学校・高知南中学校、高知西高等学校（併設中学校）について

#### 再編振興計画の検討案

生徒数の減少への対応、グローバル人材の育成、南海トラフ巨大地震への備えのため、高知南高校を高知西高校に統合することを検討する。

具体的には統合に向けて、平成 30 年度を目途に高知南中学校を募集停止し、高知西高校に併設中学校を開設する。次に、平成 33 年度を目途に高知西高校にグローバル教育科（仮称）を設置するとともに、高知南高校を募集停止し、統合完了は平成 35 年 3 月とする。

#### 生徒数の減少への対応

##### これまでの対応

- これまで中央部において、生徒数の減少に対して学校数を維持し、各校の学級減により定員減を図り、学校規模を小さくしてきた。
- このように学校規模が小さくなる中、多様な教育課程の編成、習熟度別や少人数指導を行い、特別活動や部活動も含めて高校教育を維持することに努めてきたが、維持するためには現状の学校規模は必要である。

##### 中央部における学級規模の推移

学校名	平成15年度		平成25年度			平成34年度（推計）			
	入学者数	学級数	入学者数	学級数	平成15年度との差	入学者数	学級数	平成15年度との差	平成25年度との差
高知農業高校	234	7	177	5	▲ 2	148	4	▲ 3	▲ 1
高知東工業高校	171	5	152	4	▲ 1	143	4	▲ 1	0
岡豊高校	402	10	305	8	▲ 2	259	7	▲ 3	▲ 1
高知東高校	270	7	225	6	▲ 1	191	5	▲ 2	▲ 1
高知南高校	240	6	218	6	0	181	5	▲ 1	▲ 1
高知工業高校	269	7	265	7	0	233	6	▲ 1	▲ 1
高知道手前高校	286	7	280	7	0	235	6	▲ 1	▲ 1
高知丸の内高校	195	6	180	5	▲ 1	146	4	▲ 2	▲ 1
高知小津高校	319	8	279	7	▲ 1	227	6	▲ 2	▲ 1
高知北高校	120	3	80	2	▲ 1	80	2	▲ 1	0
高知西高校	320	8	280	7	▲ 1	222	6	▲ 2	▲ 1
伊野商業高校	198	5	159	4	▲ 1	129	4	▲ 1	0
春野高校	137	4	152	4	0	127	4	0	0
計	3,161	83	2,752	72	▲ 11	2,321	63	▲ 20	▲ 9

- 平成15年度及び平成25年度の入学者数は実績、平成34年度の入学者数（推計）は「過去3年間の各校への市町村別平均進学率」と「今後の市町村別中学校卒業者数の推計」による算定
- 平成25年度及び平成34年度の学級数は、入学者数を1学級の定員40で除して算出

##### 今後の対応

- 生徒の個性や能力、進路希望等に対応した多様な教育課程を編成し、特別活動や部活動等においても切磋琢磨する環境を維持することで、より活気あふれる学校づくりを行うなど高校教育を維持し、充実させていくことが重要である。

高校教育を維持し充実していくために

中央部においても、適正規模を維持するために、学校の統合が必要である。

#### 南海トラフ巨大地震への備え

##### 県立高校においても南海トラフ巨大地震対策は喫緊の課題

<高知市内の県立高校の津波浸水深（最大想定）>  
 (3m) 高知南高校、高知工業高校 (2m) 高知東高校、高知道手前高校  
 (1m) 高知丸の内高校、高知小津高校

##### 【高知南高校】

- 岸壁の近くに位置していることから漂流物等による津波被害が最も大きいことが想定される。
- 高知市内の県立高校の中で、30cm高の津波が地震発生後36分という最も早い時間で到達し、その後最大で3mの津波が想定されている。
- 1m～2mの長期浸水地域にあり、長期間、学校再開ができないことが想定される。

#### グローバル人材の育成

##### グローバル人材育成のための環境整備

- これまで本県では、高知西高校の英語科、高知南高校の国際科が中心となって国際理解教育を進めてきたが、グローバル化が進む中で幅広い教養や課題解決能力等を身に付けた人材が求められており、そうした能力を備えた真のグローバル人材の育成に向けた教育活動を行うための環境整備が必要である。
- こうした人材を育成していくうえでは、新しい学習スタイルを身に付け、高い英語運用能力を養う必要があることから、高校3年間だけではなく、中学校も含めた6年間の系統的な取組が必要である。

高知南高校（中学校）を、高知西高校（中学校）に統合し、適正規模を維持するとともに、グローバル人材の育成や震災に強い教育環境を整える。

## 平成25年度高知県高等学校PTA連合会功労者表彰式

☆平成25年度 高知県教育長・高知県高等学校PTA連合会会長表彰受賞者

公文 勇人さん 横山 公人さん 山尾 利也さん 和田 容典さん 谷 洋次郎さん 吉松 正博さん  
鳥山 一郎さん 片岡 雄司さん 谷脇 誠郎さん 下村 勝幸さん 佐川 徳和さん 松田 ルミさん  
有田 竹美さん 金子 尚公さん 中川直子さん 長谷 美代さん



＜受賞者代表謝辞＞

高知県立高知南高等学校 PTA  
会長 山尾 利也 氏

☆ 全国表彰受賞者

✿平成25年度

優良PTA 文部科学大臣表彰

高知県立高知農業高等学校 PTA

代表者 宮崎 清宏 氏

✿PTA 活動振興功労者表彰

前高知県立嶺北高等学校 PTA 会長

高石 清賢 氏

前高知県立禰原高等学校 PTA 会長

氏原 昇佐 氏



★第 63 回社団法人全国高等学校 PTA 連合会全国大会会長表彰

<個人表彰>

高知県立高知小津高等学校 PTA 顧問

橋本 芳枝 氏

前高知県立幡多農業高等学校 PTA 会長

澳本 哲也 氏



<団体表彰>

高知県立宿毛工業高等学校 PTA

代表者 松田 ルミ 氏

高知県立宿毛高等学校大月分校 PTA

代表者 有田 竹美 氏

**懇親会**

懇親会では、120名と多くの皆さんに参加していただき盛大で賑やかな会となりました。本当にありがとうございました。



<祝辞> 高知県教育長 中澤 卓史 氏



<乾杯> 高知県高等学校長協会  
副会長 池 康晴 氏



<中締め> 高知県教育委員会事務局  
教育次長 中山 雅需 氏